

平成24年9月号（夏秋号Vo. 2）

医療法人社団 健陽会
介護老人保健施設 きらら

きららだより

「納涼祭を終えて」

今年も恒例となった「きらら納涼祭」が、8月25日（土）に行われました。第3回目ということで、ご利用者様の方からは「今年の納涼祭はいつになるの？」という声も聞かれました。

今年は厳しい暑さが続き心配されましたが、当日は風が気持ちよく感じられ、ご利用者様、ご家族様の皆様に多数ご参加いただき、楽しい納涼祭となりました。

納涼祭の内容は、和太鼓、よさこい踊り、盆踊り、福引き、ヨーヨー釣りといった中、模擬店でご家族やお孫さんと一緒にかき氷やチョコバナナなどを童心に帰ったように楽しまれている姿が印象的でした。



施設内のいたる箇所に模擬店を出店し、涼しさを満喫していただけたところは、文字通りの「納涼祭」となりました。その涼しさとは裏腹に、熱い「よさこい踊り」は職員の情熱が披露され、この思いがこれからの介護サービスに向けられたことが「納涼祭」の何よりも収穫となりました。

また、今年より始めた「きらら写真館」では、思い出のショットをお届けすることができたのであれば、当方としても嬉しいかぎりでございます。

遠方よりご来所くださいましたご家族様、ご支援ご協力くださいました皆様に、心より感謝申し上げます。



「きらら写真館」より

納涼祭特集

よさこい踊りでは、各階の代表スタッフが約1カ月前からの練習の成果を披露し、会場を盛り上げてくれました。また、「アンコール」の掛け声に、スタッフ一丸となった踊りに対して「良かった!」、「すごいねえ」と大きな拍手をいただき、スタッフとしても楽しい時間を過ごすことができました。

今年で3回目となる納涼祭。慌ただしい中、事故もなく無事に終えることができましたが、「十分なおもてなしができたのだろうか?」、「楽しい時間を過ごしていただけたのだろうか?」という、新たな反省や今後考えなければならぬ問題点など、課題も残る納涼祭となりました。

最後に、多くの方のご協力により今回の納涼祭を開催できたことに対し、きららスタッフ一同、感謝いたしております。これからもご利用者様が笑顔になれる行事を開催できるよう、一生懸命取り組んでまいります。





3階フロア
買い物レク（衣料品：しまむら）

3月始め利用者様より新聞の折り込み広告をみて「しまむらにいつてみたい！」との言葉から、フロアでの買い物レクが始まりました。広告での想像が現実になり店舗に入ると皆様の目が輝いているように見えました。会話も弾み、好評頂けたようでしたのでフロア「独自」企画をし、今後につなげてまいります次第です。

2階フロア
外食レク（中華・点心コース）

普段とは違う雰囲気の中で、食器にもこだわりの陶器が揃っています。お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。



デイケア
「ご利用者様が利用しやすい環境づくり」をテーマに8月から職員新体制でスタートしました。
スタッフが一丸となって協力し合い頑張っております。月に一度実施のおやつレクでは、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。8月はあんみつ作り挑戦！皆様と和やかに寒天を切った分量分けをし、あつという間に美味しく出来上がり大成功を収めました！9月にもまた実施を致します。



リハビリ
さらさらでは家事や趣味で行っていた若いの行動を、促す作業活動にも積極的に取り組んでいます。
意欲的に体を動かしたり昔を回想したり他者との交流をしたりなど認知機能に対して、その効果が期待できます。その中で春から夏にかけては、八室の前でトマトやキュウリ、じゃがいも等を育てました。
草むしりや水やり、収穫の作業をして頂く中で、普段あまり話しをされない方からも、発言されている姿が見えました。
また、収穫した野菜で調理活動も行ない、ポテトサラダを美味しく頂きました。様々な活動の中で楽しそうなお話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。季節がかわりましたら、ハビリエニュー等も検討してまいります。



5階フロア
5月、6月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。7月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。8月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。9月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。

4階フロア
4月お花見に行きました。暖かい風が吹いて、桜の花びらが舞い、地面は花の絨毯。お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。5月の買い物レク、予算に合わせて計算しながらお話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。6月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。7月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。8月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。9月の外出レク、お話しが弾み、笑顔が溢れる様子です。

栄養課

きららでの食事を預る栄養課として健康を損なわない為、徹底した衛生管理をしています。衛生業務マニュアルに添い「外から菌を持ち込まない・私から菌を持ち込まない」をモットーに整理・整頓・清潔な環境づくりに努めています。

栄養面では、個々の食事形態に合わせて提供させて頂いております。利用者様から必要な栄養のバランスを尊重しながらも楽しみの一つとして、何よりも命の糧となることを信じ、その人らしさを取り戻せる一つのケアとして自覚を持ち栄養課職員一同関わらせていただきます。

看護課

9月半ばとなりましたがまだまだ残暑厳しく細菌類の活動も活発な季節が続いています。

8月中旬には、高齢者施設における腸管出血性大腸菌集団感染のニュースが飛び込んでくるなどまだまだ油断できない状態です。

この時期に感染しやすい食中毒の感染経路は、おもに原因菌が口から入ることによるもので、また感染力も非常に強く、ごく少数の細菌でも感染してしまいます。職員には手洗いを徹底し、感染を媒介しないよう指導を強化しております。

また、きらら全体の対応として、これら感染症予防の為に一年を通して食料品の持ち込みをご遠慮頂いております。

ご利用者様全員の健康を守る為、ご家族の皆様には日頃のご理解を感謝するとともに、更なるご協力をお願い致します。

介護支援専門員【ケアマネージャー】からの報告
ご家族様には大変ご迷惑ご不便をおかけしておりますが、7月1日より各階の担当ケアマネの配置換えをさせていただきました。

ご利用頂いております皆様をケアマネ全員で把握し、より良いサービスが行えるよう、研修を兼ねての配置換えです。至らぬ点は多々ございますが、ケアマネ一同勉強してまいります。

ご家族様の温かいご支援宜しくお願い致します。

法人本部
ケアマネ課長
松本 紀子

4.5階担当
平山 恵子

3階担当
秋富 智子

2階担当
今 珠美

Good!

私たちは自宅にて洗濯しています。この頃、汚れた洗濯物を丁寧に畳んでくださっている介護士さんがいます。持って帰る時にその人の気配り優しさを感じます。だれか？私には分かりませんがその人の心の優しさに「有難うございます」と言いたいです。

（当施設事務局長：井藤より）
当施設として一番うれしいお便りを頂きまして誠にありがとうございます。介護士の教育うんぬんよりも自分から気付いて小さな親切が出来る職員がいることが、とても有意義だと思います。私からもその職員に「ありがとう」と言いたいです。

ご意見箱より

家族が面会に来ている時に部屋に入るときにはきちんとノックして返事があってからゆっくりドアを開けてほしい。ノックせず無造作にドアを開けられると団員の雰囲気壊されてしまうのでやめてほしい。

（当施設事務局長：井藤より）
ご指摘ありがとうございます。入居者様、ご家族様には不快の思いをさせてしまったこと深くお詫び申し上げます。先月より3ヶ月に渡り全職員対象の接遇研修会を行っております。再び不注意がありました際には本人にその場でご指摘頂けますと大変助かります。

編集後記
今回夏秋号の発行に際しましては、1年でメモイベントにあたる納涼祭の記事を特集したく、1カ月発行時期をずらしました。年間行事の中で特に力を入れて取り組んでいるため是非ご覧いただきその模様をお伝えしたいと思いましたが、納涼祭は去年の反省を生かしながら試行錯誤をし、当日までの準備には様々な部署で何度も打合せを繰り返しました。その甲斐ありまして今年も無事故で楽しんでいただく事が出来たかと思っております。来年もまだまだ進化して参ります！快適に・安全にお楽しみいただけますよう努めて参りますので様々な外出や行事にご理解ご協力下さいますようお願い申し上げます。